

スポーツでつながる人・地域～第8回地区親善ソフトボール大会～

5月12日、初夏を感じさせる日差しの下、第8回地区親善ソフトボール大会が開催されました。参加された32チームはそれぞれ5つのブロックに分かれ、熱戦を繰り広げられました。

上位2チームに北播大会出場権が与えられるAブロックでは、上滝野地区が優勝、惜しくも準優勝は北野地区でした。

決勝戦は同点で迎えた最終回、上滝野地区の丸山剛志選手が優勝を決める犠牲フライを打ち、5対4として激闘に終止符を打たれました。

上滝野地区監督を務められた金川次男さんは、「苦しい接戦となったが、選手のがんばりでよい結果を得られた。北播大会も目標は優勝だが、まず初戦の勝利を目指したい」と話されていました。

なお、全ブロックの結果は右表のとおりです。



写真左：熱戦の様子（Aブロック河高一下滝野戦）
写真右：Aブロック優勝・上滝野地区のみなさん

ブロック	優勝	準優勝
A	上滝野	北野
B1	野村	上田
B2	多井田	下久米
C1	新定	ひろのが丘
C2	東古瀬	上鴨川

歴史を塗り替える快挙!! ～全国大会第3位～



社柔道少年団のみなさんがこれまでの県少年柔道の歴史を塗り替える快挙を成し遂げられました。5月5日、東京・講道館で行われた第33回全国少年柔道大会に県代表として参加された社柔道少年団のみなさんは、県代表が過去33年間破れなかったベスト8の壁を破り、初の全国第3位入賞を果たされました。

団体戦メンバーは田中航太さん、常陰司竜さん、石田皇志郎さん、福谷聡さん、谷田莞治さん、東嶋純矢さん、石田和臣さんで、常陰さんは個人戦5年生の部でも全国第3位に輝かれました。おめでとうございます。

藍綬褒章 大西 豊さん(社)



(株)大西コルク工業所代表取締役社長として発泡スチロール製品の開発に携わられる傍ら、6年間に渡り日本フォームスチレン工業組合理事長を務められ、産業の分野から公衆の利益に多大な貢献をされました。

旭日双光章 岩崎敏彦さん(社)



市内で鍼灸院を営まれる傍ら、県視覚障害者福祉協会理事・会長を歴任。同協会の社会福祉法人化や、県点字図書館長として同施設の指定管理を手掛けられる等、様々な社会貢献をされました。この夏からは、県の同行援護事業も立ち上げられる予定です。

おめでとうございます

全国人権擁護委員連合会長表彰

深田 壽嗣さん (高岡)
長谷川妙子さん (下滝野)

兵庫県公平委員会連合会表彰

勝本 進さん (上久米)



第7回全日本 コウノトリ杯ジュニア 空手道選手権

2年の部 優勝
藤原依歩 (社)
3年の部 優勝
藤原巧翔 (社)

多方面から健康チェック まちぐるみ総合健診

4月16日から5月15日にかけて、まちぐるみ総合健診を実施しました。

加東市では、国の奨める特定健診の項目に加えて、各種がん検診、歯周疾患検診、新規オプションで胃の健康度チェック等を行っています。

小野加東歯科医師会・歯科衛生士会の協力により、20歳以上の方は全員無料で受けられる歯周疾患検診は北播磨で唯一実施しています。また、40歳以上対象に同じく無料で提供しているもの忘れチェックは、県下でも初めてとなる取り組みです。

加東市はこれからも、工夫を凝らしてより魅力ある検診を実施し、市民が健康で、はつらつと暮らせるまちを目指します。

なお、まちぐるみ総合健診を受けていない国民健康保険に加入の40歳以上75歳未満の方は、個別健診を受けられます。詳しくは11ページをご覧ください。



高齢者大学開講式



5月11日、平成25年度高齢者大学開講式を兵庫教育大学の講堂で開催しました。

開会行事では兵庫教育大学チーム鬼灯(ほおずき)のみなさんによるよさこい踊りのアトラクションや約370人の参加者全員での勇躍加東合唱等で、会場は大いに盛り上がりました。

学生のみなさんは、医学博士の金華洙先生の記念講演を聞かれた後、所属クラブの会議に参加され、今年度の学習に向けて気持ちを新たにされていました。

看護の日をPR



広く社会に看護と助け合いの心が育まれるきっかけとなるよう制定された「看護の日」。その周知イベントを5月10日に加東市民病院で開催しました。

支え合えるあたたかい社会を作る礎となるよう、市民病院は今後も心にまで行き届く医療サービスを目指します。

鴨川桜まつり



4月21日、播州清水寺で鴨川桜まつりが開催されました。

新緑の山に彩りを添える花々はまさに千紫万紅。様々な催しと相まって、鴨川と清水寺の魅力を十分に味わえるイベントとなり、訪れた多くの観光客や参拝客がまつりを楽しまれました。

ふるさとを守るために



4月21日に加東市消防団の新入団員・機関員訓練と幹部研修が行われました。

時折雨や強風に見舞われる天候でしたが、参加された各分団のみなさんは、地域を守る使命感を胸に、一生懸命訓練に励んでおられました。



身近な話題など、お気軽にご連絡ください。
広報係がカメラを持って伺います。

☎43-0387